

ビギグループ 生産・調達方針

ビギグループは1970年創業以来、商品を提供する送り手とそれを受け入れる受け手という隔たりをなくし、誰もが同じ空気を共有し、楽しい気分を分かち合えるものづくりを意識して参りました。今後もお取引先の皆様とのパートナーシップを大切に、ものづくりの想いを込めた良質な商品・サービスを提供していくために、社会的責任を果たしながら、公正かつ倫理的な取引を基にした調達活動を行います。

1.人権の尊重

事業活動において、自らが人権侵害をしないことに加え、サプライチェーン等の取引関係を通じて人権侵害を助長しないよう努める。

強制労働

強制労働を認めない。また、債務労働や人身取引を含む、いかなる形態の現代奴隷も認めない。

児童労働

児童労働を認めず、法に定められた最低就業年齢を遵守する。また、18歳未満の者を、危険有害労働に従事させない。

差別

雇用におけるいかなる差別も行わない。国籍、社会的出身、肌の色、性別、性的指向、宗教、信条、年齢等に基づく不当な差別行為を行わないこと。

ハラスメント・非人道的な扱い

身体的、精神的であることを問わず、あらゆる形態のハラスメントを認めない。

結社の自由と団体交渉権

労使関係における従業員の結社の自由及び団体交渉の権利を尊重する。

労働時間と賃金

適用される法令に従い、従業員の労働時間、休日、休暇、賃金を適切に管理する。

労働安全衛生

労働・職場環境における、安全・衛生を確保する。

地域住民への影響

地域住民の安全や健康への負の影響防止のため、汚染の予防、水ストレスを始め、人権についての影響評価を行い、リスクの回避及び影響の軽減のために国際規範に則り、必要な対応を実行する。

2.環境への配慮

環境への影響を可能な限り抑えるため環境活動の継続的な推進に努める。

環境負荷低減及び汚染の防止

水質汚染、大気汚染、廃棄物排出、省資源に関する法令を遵守し、届出や許可書の取得・更新等、必要な手続きを適切に行う。

資源の有効活用

過剰な生産・調達を行わず、資源の有効活用、及び、消費エネルギー量の削減に努める。

3.商品の安全・安心

商品の品質、性能、安全性を確保する。

品質管理

優れた商品を生産するために品質管理に努める。

安全性の確保

有害物質の不使用及び異物混入の発生防止に努め、消費者の安心・安全への要請の高まりに応える。